

令和4年度 第2学期始業式式辞

まずは、皆さんが大きな事故もなく夏休みを過ごし、2学期始業式を迎えることができたことを嬉しく思います。

君たち自身にとって、この夏休み、実りある期間となりましたか。

先ほど賞状伝達を行いました。特に高皿の吉田君はインターハイ、アーチェリー競技で個人全国6位、また、中3の橋村さんは全国中学校水泳選手権100mバタフライで個人全国8位と、素晴らしい成果を上げてくれました。本当はもっと上を目指していたのかも知れませんが、それは次のステージでの課題として、さらに精進してください。

皆さんとともに二人を讃えたいと思います。本当におめでとう。

さて、私達は夢や目標をもつことの大切さを年代を問わず、教えられてきました。ただ、その夢や目標が壮大で高望み過ぎたり、あまりにも欲が深く、どう考えても実現不可能という場合は、いつまで達成感を得ることもなく、あきらめや不満を感じるだけになります。ましてや、独りよがりの欲望や人に迷惑をかけてしまう欲望、ものを奪う欲望など、あってはならないことです。

仏教に「少欲知足」（少ない欲 足るを知る）という言葉があります。「欲を小さく少なくすれば、容易に足るを知る、満足することができる。」という意味です。欲、目標、夢は人を前進させる大きなエネルギーとなります。しかし、それがあまりにも多すぎたり、高すぎたりすると、人を呪縛し、狂わせることにもなりかねません。

自分にはどういった欲があるのか、夢は適切なのかを時々観察してみることも必要です。スマホばかりに気を取られないで、たまには目を閉じ、今何をしたいのか、それをすればどうなるのか、しなかったらどうなのか、本当に必要なことだろうか、などを考えてみてください。そして、どうしても必要なものだけを残して実際に実行し、実行した後で再び心の変化をみることです。

先ほども言いましたが、「少欲」とは、少ない欲、実現可能な目標・夢です。そうした欲、目標・夢を実現させていくことの繰り返しが大切です。そして、小さな達成・満足であっても、感謝してください。そうすることで、人は次へのエネルギーを生み出し、前進することができるのです。

少し話題を変えます。夏休みのある日、何気なくテレビのチャンネルを変えていると、「子ども二人を連れた女性が電車に乗り込むシーン」が映り、同時に「私は奈良県に住んでいます。ある日、友達の家子どもを連れて出かけました。」といったナレーションが流れました。ただ、いつ、何時頃、何という番組であったのか思い出そうしても、全く思い出せていません。

その電車が見慣れた近鉄電車であったため、チャンネルをそのままにしていると、乗り込んだ三人は空いている座席に座りました。子どもさんは、お姉ちゃんが小学校の低学年、妹は保育園くらいでした。しばらくするとある駅で、妊婦さんが乗られたようで、ドアの近くに立っておられたのに気づいたお姉ちゃんが、その妊婦さんに席を譲ろうと勇気を出して動きかけました。そのとき、その子の隣に座っていた制服姿の男子高校生が、女の子を制して「僕が譲るから、君は座っていて」と言って、妊婦さんに席を譲りました。「座られた妊婦さんは、あなたも疲れているのごめんね」という言葉に対し、彼は「自分は大丈夫です。次の駅で下りますから」と言って、次の駅で両肩に大きな鞆をかけて、一礼をして下車していきました。

その様子を小学生のお姉ちゃんは、高校生の姿をずっと目で追っていました。そして、彼女はお母さんに驚いたように一言、「あのお兄ちゃん、隣の電車（車両）に乗ったよ」。・・・車内には温かい空気が流れていました。

最後にナレーションが「あれから娘も少し成長し、あのときの高校生のとった行動を理解できるようになってきました」と流れ、番組が終わりました。

私自身はそのとき、ある本で見た「心配りに「今度」ということはない」という言葉を思い出していました。

最後にコロナのことです。第7波もまだまだ出口の見えない状況にあります。本校では7・8月の陽性者は君たち生徒、先生方も含めて92名になりました。幸いなことに夏休み期間でもあり、生徒間での濃厚接触者に認定した（された）のは24名で、そこから陽性者が大きく広がらず、ホッとしました。ただ、陽性になった人の中には、数日間本当にしんどかった、苦しかった、不安だったという人もいるでしょう。無事回復してくれて、よかったなと思っています。

思い返してください。去年の2学期当初は文化祭準備の密を避けるため、午後からは、クラスの半分は下校するという措置をとりました。また、文化祭後は昼食時にはクラスの半分は特別教室等を使って食事をするなど、濃厚接触を避けていました。それほどに様々な活動を止めないよう緊張感をもって対応していました。

今回の第7波に関しては、国として都道府県として行動制限がなされていません。コロナ感染の報道に慣れてしまった私達は、あらためて基本的な感染対策をしっかりとやらなければなりません。2学期が始まった途端に、クラスターが起り文化祭を中止しなければならなくなったり、様々な行事を延期や中止にすることは避けたいと思っています。また、進路実現に向けて頑張っている高校3年生の学校での時間を止めるわけにはいきません。

部活動等の活動中は別として、マスクを外して会話することは絶対にしないでください。黙食を徹底してください。適度な換気も定期的に行ってください。

何よりも、各自がうがいや手洗いを励行してください。今こそ、互いに「気配り」をし合うときです。

この2学期も、様々な学校行事や授業をとおして、心を耕し、達成感を少しでも感じ、成長してくれることを期待しています。高Ⅲの諸君は、あせらず日々「少欲知足」を繰り返し、着実に夢・目標に向けて歩み続けてください。

以上